

# 人生科学部

## 介護・健康学科（第14期生・2年次）

---

### 〔学科長〕

むらたさちこ  
村田幸子

福祉ジャーナリスト、元NHK解説委員

【主な著書】「住民参加型の福祉活動」〔ぎょうせい〕ほか

### 〔専任講師〕

やごうけいこ  
矢郷恵子

毎日の生活研究所代表取締役

【主な著書】「なんでこんなに遠慮しなきゃならないの・子育て世代160人の住まい環境」〔新読書社〕ほか

### 〔専門科目の開講日・時間〕

火曜日：午後2時～午後4時 ※具体的な日程は「授業計画」のとおりです。

### 〔目的・概要〕

2年目は学びの成果を地域で活かしていくために、コミュニケーション力や実践力について学習します。

前半は傾聴の講座、壁新聞を作成し発表する、など1年次の学びを活かして地域で取材、調査し、新聞形式にまとめて報告するという授業に取り組みます。

中盤では、事業の企画、立案力と実践力をつけるために地域と交流するミニサロンを企画し地域で実施するプロセスを学びます。

後半は、卒業研究の作成に入ります。テーマは地域福祉をレベルアップしていくための活動や活動計画への提案、21世紀の地域を育てる現地レポートなどが考えられます。

授業では、研究の骨子を固めていくために、事例から学ぶ時間や活動者との意見交換会を予定しています。また、授業の節目・発表などを通し、学科長から評価・アドバイスを受け、今後の地域での活動へ結びつけていきます。

授業はグループで行う時間が多くなり、取材や視察など教室外の活動も多くなります。他地区の活動に触れ、他者との関わりも地域で活動する際の大きな学びです。この一年間、よろしくお付き合いください。

〔授業計画〕 ※内容や実施日等は一部変更になる場合もあります。

実施回	日程	テーマ・概要・講師
第1回	2018年 10/16(火)	<b>ガイダンス（1年間の学びと目標について）</b> 1年間の授業についてのガイダンス。2年次の授業の体験としてワークショップで江戸川や福祉にまつわる「江戸川クイズで知る介護福祉の歩み」を行います。 〔講師〕 矢郷恵子（毎日の生活研究所代表取締役）
第2回	10/23(火)	<b>地域で活かす ～聴くこと話すこと～</b> いろいろな手法に挑戦…聴くことと話すこと ボランティアや地域活動で、コミュニケーションを豊かに進めていくための身近な手法を体験して学びます。 〔講師〕 矢郷恵子（毎日の生活研究所代表取締役）
第3回	10/30(火)	<b>関心ごとを新聞にしよう①</b> いろいろな手法への挑戦です。2回にわたり新聞から関心ごとを拾い、新聞として編集し、報告するというプロセスを体験します。このプロセスは、この後の研究発表に発展していきます。 新聞社の方をお招きし指導をいただく予定です。 〔講師〕 矢郷恵子（毎日の生活研究所代表取締役）
第4回	11/ 6(火)	<b>関心ごとを新聞にしよう②</b> 作成した新聞をクラス内で報告します。2学年でたびたび体験するプレゼンのノウハウやコツも学びます。 〔講師〕 矢郷恵子（毎日の生活研究所代表取締役）
第5回	11/13(火)	<b>自分たちの新聞づくり①</b> 1年次の学びをテーマに、地域で取材し調査して、壁新聞形式で発表します。本日は目的やスケジュール、進め方を説明し、新聞局の編成を行います。 〔講師〕 矢郷恵子（毎日の生活研究所代表取締役）
第6回	11/20(火)	<b>自分たちの新聞づくり②</b> グループ作業。紙面の校正や取材先などを検討し、取材活動などを行います。 〔講師〕 矢郷恵子（毎日の生活研究所代表取締役）
第7回	12/ 4(火)	<b>自分たちの新聞づくり③</b> グループ作業。取材や新聞紙面の制作などを行います。 〔講師〕 矢郷恵子（毎日の生活研究所代表取締役）
第8回	12/11(火)	<b>自分たちの新聞づくり④</b> 新聞紙面の制作等。発表会の会場設営の打ち合わせもを行います。 〔講師〕 矢郷恵子（毎日の生活研究所代表取締役）
第9回	12/18(火)	<b>自分たちの新聞づくり⑤発表会</b> 1年生を迎えて制作した新聞を発表します。 〔講師〕 矢郷恵子（毎日の生活研究所代表取締役）
第10回	2019年 1/ 8(火)	<b>地域で活かす地域で活かす ～ワールドカフェ手法を学ぼう～</b> 情報交換やアイデアを収集する時に使われる話し合いの手法を学びます。 〔講師〕 矢郷恵子（毎日の生活研究所代表取締役）

実施回	日程	テーマ・概要・講師
第 11 回	1/15(火)	<b>ボランティアについて学ぼう①</b> ボランティアについて、役割やその心構えについて学びます。 [ゲスト] 山本國子さん(江戸川ボランティアセンター理事) [講師] 矢郷恵子(毎日の生活研究所代表取締役)
第 12 回	1/22(火)	<b>ボランティアについて学ぼう②</b> 日本で先がけの活動を展開している世田谷ボランティア協会を訪問。地域ボランティアの多様性やコーディネーターの存在などについて学びます。 [講師] 矢郷恵子(毎日の生活研究所代表取締役)
第 13 回	1/29(火)	<b>ボランティアについて学ぼう③</b> 成年後見人制度で活躍している卒業生の活動をお聞きし地域とのかかわり、継続させるコツなどについて学びます。 [講師] 矢郷恵子(毎日の生活研究所代表取締役)
第 14 回	2/ 5(火)	<b>地域で活かす ～活気がある場づくりを考えよう～</b> 地域交流企画に活かしていく場づくりのヒントやノウハウを学びます。 [講師] 矢郷恵子(毎日の生活研究所代表取締役)
第 15 回	2/12(火)	<b>地域の方との交流企画①</b> 地域で活動するために、自分たちのアイデアを企画し実行します。第 18 回にミニサロンを実施します。開催の条件を整理して、アイデアやみなさんの関心を集めて企画を立てます。企画から実行グループの編成までをおこないます。 [講師] 矢郷恵子(毎日の生活研究所代表取締役)
第 16 回	2/19(火)	<b>地域の方との交流企画②</b> 企画実行グループに分かれての企画会議。練り上げた企画を発表します。進行や備品の手配についてなど作業手順も検討します。 [講師] 矢郷恵子(毎日の生活研究所代表取締役)
第 17 回	2/26(火)	<b>地域の方との交流企画③</b> 作業日です。主に当日のプログラムや進行について全体で調整し、広報活動や参加者への誘致などについても検討します。 [講師] 矢郷恵子(毎日の生活研究所代表取締役)
第 18 回	3/12(火)	<b>地域の方との交流企画④</b> 作業日です。当日の進行や会場の配置、タイムスケジュールなどを確認し全体の調整を行います。 [講師] 矢郷恵子(毎日の生活研究所代表取締役)
第 19 回	3/23(土) 曜日注意!	<b>地域の方との交流企画⑤</b> 土曜日です。みなさんで企画したミニサロンを実施します。 [講師] 矢郷恵子(毎日の生活研究所代表取締役)
第 20 回	3/26(火)	<b>地域の方との交流企画⑥</b> 実施したミニサロンを振り返ります。また後期の授業の進行などや活動目標などについて再確認します。 [講師] 矢郷恵子(毎日の生活研究所代表取締役)
第 21 回	4/ 9(火)	<b>社会活動体験を振り返る</b> 40 時間の社会活動体験について報告し意見交換を行います。 [講師] 矢郷恵子(毎日の生活研究所代表取締役)

実施回	日程	テーマ・概要・講師
第 22 回	4/17(火)	<b>地域で活かす ～活気がある場づくりを考えよう～</b> 卒業生や他地区の団体を招いて高齢社会を支える活動のポイントや活動の継続維持について学びます。 [講師] 矢郷恵子 (毎日の生活研究所代表取締役)
第 23 回	4/23(火)	<b>卒業研究①</b> 卒業研究にはいります。本日は、どのように調査作業を進めていくのかのレクチャーです。自分の関心事から個人での研究か グループでの研究かなど、体制についても決めていきます。 [講師] 矢郷恵子 (毎日の生活研究所代表取締役)
第 24 回	5/ 7(火)	<b>卒業研究②</b> 作業日です。現地に出向いての調査も可能です。教室で作業ができる用意をしています。 [講師] 矢郷恵子 (毎日の生活研究所代表取締役)
第 25 回	5/14(火)	<b>卒業研究③</b> 作業日です。現地に出向いての調査も可能です。教室で作業ができる用意をしています。 [講師] 矢郷恵子 (毎日の生活研究所代表取締役)
単位外	5/21(火)	<b>大学祭に向けて</b> 学びの成果を発表する大学祭への取組みについて検討します。 (学生のみ)
第 26 回	5/28(火)	<b>卒業研究④</b> 進行について中間報告を行います。各作業の進行や全体の調整を図ります。 [講師] 矢郷恵子 (毎日の生活研究所代表取締役)
第 27 回	6/ 4(火)	<b>卒業研究⑤</b> 報告会の進行についてきめます。また各作業の進行や全体の調整を図ります。 [講師] 矢郷恵子 (毎日の生活研究所代表取締役)
第 28 回	6/11(火)	<b>卒業発表 (全2回)</b> 1年生や卒業生、他学科の方を招いて卒論の発表です。意見交換を行う時間を設けます。 [講師] 村田幸子 (学科長) 矢郷恵子 (毎日の生活研究所代表取締役)
第 29 回	6/18(火)	
第 30 回	6/25(火)	<b>ここからスタート</b> 2部に分かれておこないます。1部はクラスでこの2年間を語り合います。2部は一年生と交流し、2年間の体験を伝えます。 [講師] 村田幸子 (学科長) 矢郷恵子 (毎日の生活研究所代表取締役)